



温故知新



建設キャリアアップシステム

○「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組み

<建設キャリアアップシステムの概要>

①技能者情報等の登録

【事業者情報】 ・商号 ・所在地 ・建設業許可情報 等	【技能者情報】 ・本人情報 ・保有資格 ・社会保険加入状況等
【現場情報】 ・現場名 ・工事の内容 等	

②カードの交付・現場での読取



③システムによる就業履歴の蓄積

技能者情報のイメージ				
ID	123456789012			
氏名	建設 太郎			
生年月日	S55 1980/07/28			
保有資格	型枠	2016.06.20		
登録基礎技能者	主幹付	2008.05.21		
技能講習	ロープ高所作業	2005.11.09		
特別教育				
社会保険加入状況	退職金共済			
健保	協会健保	建退共	○	
年金	厚生年金			
雇用	○			

技能者の保有資格や社会保険の加入状況をシステム上で確認することが可能に

就業履歴情報のイメージ			
雇用事業者	現場名	就業年月	就業日数
○建設	××ビル	2018.6	22日
○建設	□□住宅	2018.7	19日
○建設	△△号	2018.8	11日
計	3現場		52日

技能者の就業履歴（いつ、どの現場で従事したかの実績）が蓄積される

技能者の処遇改善が図られる環境を整備

※システム運営主体
(一財) 建設業振興基金3

建設キャリアアップシステムの活用(技能者のメリット)

○技能や経験の簡易で客観的な蓄積

- ・キャリアアップカードをカードリーダーにかざすだけで自動的に蓄積
- ・どの現場であっても共通のルールで蓄積
- ・情報は電子的に蓄積

就業履歴情報(イメージ)			
雇用事業者	現場名	就業年月	就業日数
○建設	××ビル	2018.6	22日
○建設	□□住宅	2018.7	19日
○建設	△△号	2018.8	11日
計	3現場		52日

○技能や経験の確認や証明の簡易化

- ・取得した資格やこれまでの経歴を簡易に確認、更なるスキルアップを促進
- ・自身の経歴などを簡易に証明

個人情報 0123456789 建設 太郎 5678/07/01 男 50-*****	所属履歴 ○建設(株) - A市住宅建設工事 - X市住宅建設工事 就業日数 計○日
保有資格 ×××資格 ○○建設現場	

○建退共証紙の確実な貼付

- ・システムに蓄積された就業履歴を活用し、建退共手帳への証紙の貼付状況の確認が容易に

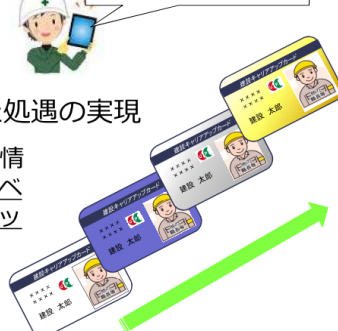
貼付状況の確認

建退共手帳・証紙

○経験や技能に応じた処遇の実現

- ・システムに蓄積される情報を活用し、技能者レベルに応じたキャリアアップカードの色分け

※当面は、登録基幹技能者に対し、ゴールドカードを交付



【今号の主な内容】

- P① 建設キャリアアップシステム
- P② 夏のツケを残さない
- P③ ベトナムだより
- P④ 忘年会・職長会のお知らせ



発行

野田工業 株式会社
東京都中央区銀座6-6-19
TEL : 03-3572-1866
FAX : 03-3575-0420

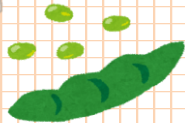
《 忘年会のお知らせ 》

★日付 12月8日(土)

★時間 18:30~

★会費 1人3000円

★場所 語らい処「坐・和民」銀座土橋店
東京都港区新橋1-3-10 1F
TEL 050-5522-4079
新橋駅 銀座口/日比谷口 徒歩2分



【 職長会のお知らせ 】

●日付 平成30年11月20日(火)

●時間 18:00~

●会場 銀座ユニーク 3F





野田工業(株) ベトナムだより



野田工業(株)の技能実習生も1期生が来て早3年が経とうとしています。
現在、野田工業の実習生たちは皆現場に出ており、保温作業や手元作業など日々できることが増えている状況です。

1期生においては11月頃に技能試験3級の受験があり、1月末には一時帰国を迎えます。2期生3期生も技術的な試験は無いものの、12月に日本語能力試験を控えていますのでそれに向けて日々勉強しております。

徐々に現場で顔を合わせる機会が増えてくるかと思しますので、その際はご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



最近の現場での作業風景です。
町田・田村指導員の下、日々
技術を向上させております！





夏のツケを残さない生活



● 疲労を慢性化させない

・ひと晩で回復するような「疲労」は心配いりませんが、長く続く場合はさまざまな病気にかかりやすい状態となります。

夏の疲労は放っておくと慢性化しやすいので、疲れを感じたらストレスや不眠を早めに解消し、生活のリズムを整えることです。栄養素ではエネルギー産生を高めるビタミンB群や酢、筋肉疲労によいアミノ酸、慢性疲労には高麗人蔘がよいとされています。



疲れを放置しない事が大切

夏の終わりの養生ポイント

1.頭寒足熱 2.胃腸保温 3.酸化防止

1 頭寒足熱…頭は冷やし、足を温める

・夏の後半はエアコンを使う機会を減らし、汗をかくことで体を冷やすようにしましょう。イライラは血液を頭に集めるので、リラックスした気持ちで過ごしましょう。入浴で足をよく温め、ふくらはぎや足首をもんでみましょう。



汗をかく＋入浴＋マッサージ

2 胃腸保温…胃腸はいつも軽く、温かく

・胃腸が冷えて重たいと、慢性疲労の原因となります。暑くてもアイスコーヒーやそうめんなどの冷やすものは控え、温かいものを摂るようにしましょう。腹部を中心に膨らませたり、へこませたりする腹式呼吸の習慣をつけることも、胃腸の冷えには有効です。



温かい食事と腹式呼吸がよい

3 酸化予防…錆びない体を作る

・シミの予防には、紫外線によって発生する活性酸素を減らすことが大切です。緑黄色野菜など、抗酸化成分の多い食品を食べましょう。シミ予防の栄養素といえばビタミンCですが、消耗されやすい性質があるので、その動きを高める酢やポリフェノールと一緒に摂りましょう。



●酸化予防には
・緑黄色野菜
・ビタミンC
・酢
・ポリフェノール

中からも酸化予防をしよう！